

熊本県立荒尾支援学校進路便り

わーく & らいふ

令和6年度第9号(通巻96号) 3月6日発行

■CONTENTS■

【トピック】荒尾支援学校の同窓会活動

荒尾支援学校には「たけの子会」という名前の同窓会組織があります。特別支援学校卒業後の課題の一つに、楽しみに参加できる余暇活動の少なさが挙げられています。たけの子会は、定期的に卒業生相互の交流、親睦の場として、多くの方に参加いただいております。卒業生の生活を支える重要な役割を担っています。今回は、このたけの子会のイベントの様子について特集します。

<総会>

7月27日(日)に「たけの子会」総会が行われました。令和5年度の活動報告やビンゴ大会、近況報告などがあり、楽しい時間を過ごすことができました。平成14年度卒業生から昨年度卒業生までの幅広い参加がありました。数年ぶりに荒尾支援学校に来られた方もおられ、年齢の壁を超えて談笑するなど楽しい時間を共有することができました。会員、ご家族、職員合わせて120名近い方に参加していただきました。



<「二十歳のつどい(旧・成人のつどい)」>

10月12日(土)に二十歳を迎えられた令和4年度卒業生の方のお祝いをしました。

18名の卒業生とご家族の方、職員合わせて40名近くの方が参加されました。卒業生とご家族の方、お一人お一人に挨拶をしていただきました。周囲の人へ感謝の言葉や仕事で頑張っていることなどを話され、とても心温まるつどいとなりました。



<「ボウリング大会」>

11月16日(土)に5年ぶりに開催されました。ボウリング大会は卒業後3年までの方を対象にした行事です。久しぶりの開催ということもあり、30名の卒業生と多くの保護者が参加されました。この日のために自主練習をして参加した卒業生の方もおられ、大変盛り上がりしました。



<編集後記>

本年度は、コロナ禍以前に戻り、総会、二十歳のつどい、ボウリング大会が開催されました。多くの卒業生の方、ご家族の方が集う機会をつくることができ、再会を喜び合ったり、近況報告をし合ったりする様子がたくさん見られました。同窓会の運営をさせていただき、ありがたく思いました。(吉村)

★進路に関する疑問・質問は右のQRコードからお寄せください。

